

ラボケア
LabCare
プロの目で。プロの手で。



MEET THE EXPERTS

経験と最新技術のメンテナンス

研究施設を知り尽くしたタカショウの設備/洗浄メンテナンスは、研究者の健康被害、地域の環境負荷低減、設備不具合の早期発見、事故防止に向けてサービスをご提供しています。



■ 洗浄と設備管理 ～安心安全のラボ環境づくりをサポート～

定期洗浄によって長期にわたって設備の品質と衛生環境を保つことが可能となります。

設備洗浄を怠ると、人体に有害な細菌やウイルスを繁殖させ、研究設備ばかりでなく建物全体の劣化を早めたり、人体や環境など様々な弊害をもたらします。タカショウでは、ラボを利用する人々にとって、より快適で衛生的な研究環境を維持していくよう努めております。



点検やメンテナンスを怠ると、最後は大きなトラブルにつながります!

異常を察知した時点で、すでに機器へのダメージが深刻で、環境への影響が出始めています。



ダクト内 塩の付着



送風機ビロブロックの腐蝕



送風機モーター部の腐蝕



スクラバー塔内の汚れ



スクラバー塔内の汚れ



スクラバー塔内の汚れ



送風機スライドベースの腐蝕

運転の継続により、排ガスを吸収した洗浄液の汚れは、充填剤・シャワーノズル・スクラバー内部各所に付着したりファン・ポンプなどにも付着し負荷が増加し劣化を早め、排気量・洗浄効果など機能低下を生じます。

■ 設備洗浄 / メンテナンスの点検項目

研究環境の維持に不可欠な設備洗浄や設備管理は、定型業務を行うだけでなく、お客様の声や使用実態を的確に把握して改善を行ない、最大成果を目指します。

局所排気装置(ドラフトチャンバー)

1 風量測定

局所排気装置の開口面の制御風速を測定。風速が規定値以下になると、ガスを十分に排出することができず、作業者の安全が確保できません。定期的な測定により、作業者の健康被害を防ぎます。

2 排気ファン

グリスアップ・ベルトの点検・温度・振動の測定・異音の確認・排気ファンの整備を行うことで、急な故障や能力の低下を未然に防ぎ作業者の安全を確保できます。

3 本体の点検

腐食や損傷の有無、扉など可動部の点検を行い、前面扉の落下など不測の事故を未然に防ぎます。

4 内部配線・排気ファン計器点検

電流値等の測定・操作パネルの動作点検・配電BOX等の点検

制御系統及び動力系統の点検を行います。薬品等による腐食で、スイッチ周辺の接触不良が発生し、装置自体の運転ができなくなることがあります。

排ガス処理装置(スクラバー)

1 洗浄塔タワー内部の点検清掃 充填剤の汚れ点検清掃or交換

洗浄塔内部の汚れは排気能力・浄化能力を著しく低下させます。洗浄塔内部を洗浄することで能力回復をはかります。

2 循環水廃水処理 / 水槽の洗浄

循環水が交換されないと洗浄能力を低下させます。能力を発揮するためには、循環水もよい状態を保つ必要があります。

3 排気風量の測定

排気風量が規定より低くなっていると作業環境が悪化し、作業者の安全が確保されません。排気風量を確認し、改善いたします。

4 計器機能点検

電装部の点検・各計器の点検・本体及び周辺の点検

電流電圧の点検、pHなどの校正、本体や配管・バルブの状態を点検します。破損や交換が必要な場合は修繕のご提案をいたします。

制御系統及び動力系統の点検を行います。薬品等による腐食で、スイッチ周辺の接触不良が発生し、装置自体の運転ができなくなることがあります。

*交換部品発生時は別途費用がかかります。

■ 快適研究空間へ

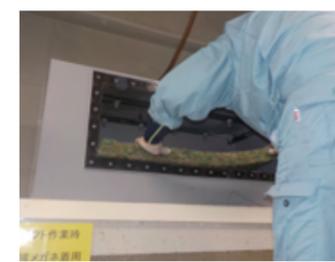
スクラバー洗浄、活性炭交換、フィルタ交換などを行うと共に定期点検により装置の機能維持を確保します。



スクラバー塔内高圧洗浄

ドラフトチャンバー内蔵循環タンク洗浄

ドラフトチャンバー搭載スクラバー洗浄



タンク内沈殿物除去

スクラバー内充填材交換作業

充填材の補充



送風機羽根車清掃

防音ボックス内送風機整備

制御盤計器点検

ヒローブロックにグリス注入

使用済み活性炭の撤去 活性炭の補充



タンク内洗浄前

タンク内洗浄後



スクラバー塔内洗浄前

スクラバー塔内洗浄後



スクラバー塔内洗浄前

スクラバー塔内洗浄後



スクラバー塔内洗浄前

スクラバー塔内洗浄後



フィルター交換前

フィルター交換後



送風機交換前Vベルト



送風機交換後 Vベルト



天井ボードのシミ

天井内ダクトの腐蝕

腐蝕ダクトからの液漏れによる天井ボードのシミ



ダクト内液化不純物回収ドレンパイプ取付け